

学習発表会

学習発表会担当 竹輪 絢子

6月28日(金)、29日(土)に学習発表会が行われました。

28日(金)は、全校児童が体育館に集まり、児童鑑賞と発表を行いました。他の学年の前で初めて発表することもちの表情は、緊張した面持ちの中にも練習の積み重ねを信じ、堂々と発表する姿が見られました。体育館は時折こどもたちの笑いに包まれ、和やかな雰囲気の中、行われました。

そして29日(土)保護者鑑賞日には、こどもたちは練習の成果を全て出し切り、児童鑑賞日よりも大きな声や大きな動きで表現し、みんなで一つの作品をつくるという気持ちに溢れた各学年の発表となりました。それまでの練習では前の台詞に重なるようにして自分の台詞を言っていたこどもが場面の様子を考えながら台詞を言えたり、場面転換に時間がかかっていた所が裏方の協力でスムーズになったりした発表もありました。こどもたちに温かい拍手をお送りいただき、ありがとうございました。

集団で自分が役立つ人間だと感じ取る感情を自己有用感といいます。「喜んでもらえた」「感謝してもらえた」というように、他者の存在なしでは得られない感情です。こどもたちにとって学習発表会は、「自分が役に立っている」という自信や集団の一員としての社会性を今まで以上に身につけたり、「自分は価値ある人間だ」ということを理解する自尊感情を高めたりする機会となりました。

今年度は、地域の皆様にも多数ご来校いただきました。ご鑑賞いただき、ありがとうございました。

保護者の皆様におかれましては、行事運営のお手伝いや保護者入れ替え制など、様々ご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

水泳指導

水泳指導担当 品田 峻太

6月17日(月)より水泳指導が始まりました。本校では「一に安全、二に指導」を重点に、水泳に対する恐怖心をなくし安全かつ楽しく学習に参加できるようにしています。水泳は体力向上にとっても適した運動です。こども一人ひとりが、楽しみながら体力を向上できる指導を行うことで、体を動かすことの素晴らしさを感じてほしいと思っています。

今年度から、腰洗い槽、足洗い槽を使用しないことになりましたが、プール内は、塩素管理がしっかりと行われており、安全に入水することができます。プール内、プールサイドの清掃も、毎日行っています。安全かつ、気持ちよく入水できる環境を維持していきます。

5年生は着衣泳の授業を行います。水の事故は、海、川、湖などの自然環境において着衣のまま発生することが多いです。授業を通して、水の事故を未然に防いだり、事故に遭った場合に浮いたり、呼吸を確保したりして、自己の命を守る方法を学びます。これからの季節、ご家族で水場に行かれることもあるかと思います。ご家庭でも、水場での安全な過ごし方について、ぜひ、話題に挙げてみてください。

保護者の皆様には、引き続き、お子様の体調管理や、プールカードの記入等のご協力いただきます。よろしくお願い申し上げます。

